

ノーベル物理学賞受賞の真鍋博士の出身校で 水や気候変動に関するSDGsの総合学習を実施

この度、吉野川ダム統合管理事務所では、一昨年ノーベル物理学賞を受賞した真鍋淑郎氏の母校である新宮小・中学校と連携し「水のおはなしとSDGs」についての学習会を実施します。

学習会では、水循環やダムのはたらき、気候変動に対する国の取り組み等について学習し、それらの取り組みとSDGsとの関連性を考えていきます。

日 時 : 令和5年1月13日(金) 13:50～
(45分程度)
場 所 : 四国中央市立新宮小・中学校
(愛媛県四国中央市新宮町新宮448番地)
対象児童 : 小学6年生



水やSDGsに対する知識を得ることで、色々な取り組みを考えるきっかけとなります。



パートナーシップを築くことで、色々な取り組みに対する理解と協力が図られます。

取材等をご希望の方は、下記のお問い合わせ先まで事前に御連絡ください。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】等に該当します。

令和5年1月10日
国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所

問い合わせ先
国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所 調査課
TEL 0883-72-3000 (代表)
副所長 宮崎 泰典 (内線204)
○調査課長 徳井 智 (内線351)

○：主な問い合わせ先